

サンコー 未来★夢通信

一月・四月・七月・十月
年四回発行しております。



代表取締役社長 細川 康二

新年あけましておめでとございます。旧年中は多大なるご支援・ご協力を賜り弊社を代表して心より感謝申し上げます。

昨年もおたくさんの外部環境の変化がありました。良い事も悪い事も今考えると、あつという間の出来事となつたのではないのでしょうか。

昨年は新型コロナが5月に引き下げの方針が1月に発表され、5月に実施されました。4年ほど新型コロナで息苦しい状態でしたが、5月以降は気に解放された状態となり、市中では外国の方が一気に増え、日本人もマスクを外して国内旅行に行く方が急激に増えました。

旅行業界、飲食業界は活気づき、我々が属する業界も少なからず影響があったと考えます。しかし、予想はしていましたが、忙しくなる出てくる問題、人手不足問題が大きく出現し、単独企業ではなかなか解決できない問題として、全産業で大きな問題になって行つたと考えます。しかし、日本人は大きな壁が出現するとその都度創意工夫で壁を乗り越える民族性があると考えます。少子高

齢化も知識と知恵で必ず壁を乗り越え、振り返ると乗り越えた壁は自分を守る壁になっていると予想します。その思いを2024年のスローガン「知識を高めて多様化するニーズに応じて行こう!」に集約し、1年間活動して参ります。

「知識で業界に貢献する」この思いを旗印に、今まで同様、知識集団・情報提供集団としてのお役立ちを、今年も実践させて頂きます。皆様、そして業界に貢献できるよう努めて参ります。全社員、力を合わせて信頼にお応え出来るよう実践を重ねて参ります。

本年もこれまで同様のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

今年も発生する様々な問題を皆様と、一緒に解決して行きつつ、皆様のご健康とご多幸を祈念して、年頭の挨拶とさせていただきます。



令和六年度 新年祝賀式

名古屋営業所 片山 諒

令和六年一月四日、大阪にて安全祈願及び新年祝賀式が執り行われました。

大阪への道中、山間の不安定な気候にさらされ本年は悪天候からのスタートなのかと残念に思つていたのですが、いざ到着してみると、これまでの悪天候が嘘のような晴れ模様。陽気も大変穏やかで過ごしやすく、土佐稲荷神社では石灯籠の元で戯れる鳩の中に、羽色白いものまでおり、なんだか素晴らしい二年の幕開けを予感させました。

大阪本社での祝賀式では、全体的には当日の気候のように穏やかな雰囲気で行進してゆきつつも、細川社長による活動方針の発表、各営業所所属長による運営方針の発表等、企業の未来を見据えたお言葉の数々には、身が引き締まる思いでした。本年は決意を新たに立ち向かつてゆきます。今年もどうぞよろしくお願ひいたします。



元気!!
お得意様紹介

Q 最近印象に残ったこと
A 国内のインフレーション

Q 御社の今後の目標や展望
A 時流に沿って適応すること

Q お客様の会社名、お名前
A 株式会社 土清商店 渡邊邦宏 社長

Q あなたの会社の取扱商品を教えてください
A 建築資材・土木資材(主に骨材)

Q 御社の強みを教えてください
A 豊富な知識・迅速な対応

Q お仕事や業界について、最近気になっていること
A 後継者問題・物流2024年問題

Q 現在や将来においての新しい取り組みなど
A 新世代の働きやすい環境の整備

おめでとう!!! 三十八年ぶり日本一タイガース

大阪営業所 海老正 紀

十八年ぶりにリーグ優勝をして三十八年ぶりに日本一になり、昨年は関西が盛り上がり感動の渦に巻き込まれました。御堂筋パレードも100万人という大観衆で大阪は賑わいました。私もリーグ優勝はあっても日本はどうかと思っていました。岡田監督や全選手のおかげで日本一という歓喜感動のシーンをさせてもらって最高の涙になりました。祝杯をあげた最高の日でした。

その中でもよく話をしていたのは自分達が死ぬまでに一回くらいはリーグ優勝して日本になるタイガースを見たいなという話をしていたのが本当になり夢みたいです。昨年は岡田監督のAREで始まりチーム丸になり守備で四人が賞を取り、中でも若い村上投手が新人王とMVPを受賞。特に我々が阪神タイガースファンとして最高にうれしい感激の年でした。PRINパ期待です。



大建機ハイキング

大阪営業所 三居 勇太

昨年11月12日に大阪建築機械器具協会の催しで、京都鉄道博物館まで行って参りました。館内には、様々な鉄道車両が展示されており鉄道の歴史を見る、さわる、体験することによりリアルに感じることができました。中でも、SL機関車は運転席の中まで見ることができ、これが私の生まれる運か昔から走っていたのかと思うと、とても感慨深いものがありました。

また、当日は館内を回る時間もたっぷりあったので、館内を回りながら社員の方々とゆっくりコミュニケーションを取ることができ、有意義な時間を過ごせたように思います。コロナの影響もあり久しぶりの社外交流でしたが、今後はまたこのようなコミュニケーションの機会が増えればなと思います。



経済界倶楽部振返り発表会

西日本地区担当部長 山田 博士

経済界倶楽部振返り発表会とは、弊社で取組んでいる社内教育制度の環で、あらゆる業種の経営者や著名人を招いた講演会に参加し、全社朝礼の場で学びを発表する制度の事です。

私が講演会に参加させて頂くのは今回で八回目となり、いつも多くの気づきや学びを得られます。経験豊富な経営者や著名人の講演を聞き発表する時に心がけていることは①気づいた点や共感したことを自社に落とし込めないか②従来の目線ではなく見方を変える柔軟な思考を持つ③簡潔にまとめわかりやすく発表するの三つです。

あらゆる方法で様々な情報を得られる時代ですが、あえて講演会を聞き発表する事でインプットとアウトプットする能力が向上されると思っています。

YSAの活動について

福岡営業所 野口 悠太郎

細川社長から2024年の方針について話していただきました。

東京営業所は全員で内勤を行う日を月に一度設けているとの事でした。これによりお互いの考えを共有でき、意思疎通を図っているとの事でした。

2023年はインボイスの関係でシステムの切り替わりがありました。新システムをうまく活用できていない部分もあり、作業の効率化という課題の話もありました。営業所間での情報共有やマニュアルの作成等まだまだ沢山課題は山積みです。

体調管理についての話も頂きました。昨年は特に世間一般的にも体調を崩す方が多かったように感じます。私も風邪をひきました。体調を崩して仕事ができないのは何も行えなくなってしまうので、特に気を付けます。

ご教示頂いたことを一つ一つこなし2024年も全力で頑張ります。



本年もどうぞ宜しく お願い申し上げます



土佐稲荷神社にて

編集後記

このたびの令和6年能登半島地震により犠牲となられた方々に謹んでお悔やみを申し上げますとともに、被災されました皆様に心からお見舞い申し上げます。今回もたくさんの記事にご協力を頂きました皆様、ありがとうございます。皆様のご健康とご多幸をお祈り申し上げます。

本社 総務部



サンコー物産株式会社

私たちは、住環境資材を通じてお客様へのお役立ちと地域社会に貢献します。私たちは、お客様に優れた品質の商品・サービスを提供し、より豊かな暮らしを応援することで、地域社会のパートナーになることを目指します。